

ルアンダ近郊諸州緊急地方給水計画のための贈与に関する 日本国政府とアンゴラ共和国政府との間の交換公文(平成 十八年七月五日付け)	平成二十年三月 十八日	平成二十年四月 三十日
カイロ大学日本語学習機材整備計画のための贈与に関する 日本国政府とエジプト・アラブ共和国政府との間の交換公 文(平成十八年十二月二十五日付け)	平成二十年三月 十日	平成二十年四月 三十日
ブワンジェバレー灌漑施設復旧計画のための贈与に関する 日本国政府とマラウイ共和国政府との間の交換公文(平成 十八年六月八日付け)	平成二十年三月 十三日	平成二十一年三 月三十一日(平 成十九年度分)

○厚生労働省告示第三百七十一号  
食品衛生法施行令(昭和二十八年政令第二百二十九号)第十六条(同令第九条第二項において準用する場合を含む。)の規定により、食品衛生法(昭和二十二年法律第二百三十三号)第四十八条第六項第三号及び同令第九条第一項第一号に規定する厚生労働大臣の登録を受けた養成施設(以下「登録養成施設」という。)である京都府立大学人間環境学部食保健学科食品衛生課程、神戸大学農学部応用動物学食品衛生課程、神戸大学農学部生物機能化学科食品衛生課程、九州東海大学農学部バイオサイエンス学科「食品衛生コース」、九州東海大学農学部応用動物学「食品衛生コース」、熊本県立大学環境共生学部環境共生学食・健康環境学専攻食品衛生コース及び福山大学生命工学部応用生物科学科食品衛生コースについて、これらの名称を次のとおり変更する旨の届出があったので、同令第二十条第二号(同令第九条第二項において準用する場合を含む。)の規定に基づき公示する。  
平成二十年七月九日  
厚生労働大臣 舛添 要一

変更後の登録養成施設の名称	変更前の登録養成施設の名称	変更の日
京都府立大学生命環境学部食保健学科食品衛生課程	京都府立大学人間環境学部食保健学科食品衛生課程	平成二十年四月一日
神戸大学農学部資源生命科学科応用動物学コース食品衛生課程	神戸大学農学部応用動物学食品衛生課程	平成二十年四月一日
神戸大学農学部生命機能科学科応用生命化学コース食品衛生課程	神戸大学農学部生物機能化学科食品衛生課程	平成二十年四月一日
東海大学農学部バイオサイエンス学科食品衛生コース	九州東海大学農学部バイオサイエンス学科「食品衛生コース」	平成二十年四月一日
東海大学農学部応用動物科学科食品衛生コース	九州東海大学農学部応用動物科学科「食品衛生コース」	平成二十年四月一日
熊本県立大学環境共生学部食健康科学科食品衛生コース	熊本県立大学環境共生学部環境共生学食・健康環境学専攻食品衛生コース	平成二十年四月一日
福山大学生命工学部生命栄養科学科食品衛生コース	福山大学生命工学部応用生物科学科食品衛生コース	平成二十年四月一日

○厚生労働省告示第三百七十二号  
薬事法(昭和三十五年法律第四十五号)第二十三条の二第一項の規定に基づき、薬事法第二十三条の二第一項の規定により厚生労働大臣が基準を定めて指定する医療機器(平成十七年厚生労働省告示第三百十二号)の一部を次のように改正する。  
平成二十年七月九日  
厚生労働大臣 舛添 要一

別表に次のように加える。

品目	規格	規格番号	備考
七百九十	1 X線CT組合せ型ボジトロンCT装置	T〇六〇一 Z四七五 二一四四	患者に投与したボジトロン放射性医薬品の体内における分布をガンマ線検出器を用いて体外から検出した画像情報、当該患者に関する多方向からのX線透過信号をコンピュータ処理した再構成画像及びこれらの画像を重ね合わせた画像を診療のために提供する。
三百九十	1 ボジトロンCT組合せ型SPECT装置	T〇六〇一	ボジトロンCT撮影及びSPECT撮影は同時に行わずに、体内における放射性同位元素の分布をガンマ線検出器を用いて体外から検出した画像情報を用いて画像を診療のために提供する( X線による画像情報を診療のために提供するとは除く。)
三百九十	1 人体開口部用超音波プローブカバ 2 術中用超音波プローブカバ	T〇九九三	超音波プローブに装着し、体液等から保護するために用いること(単回使用のものに限る。)
四百	1 超音波プローブ穿刺用キット	T〇九九三	超音波画像診断装置等で監視しながら行う穿刺に際し、穿刺針を刺入方向に導くこと。
四百一	1 ホルタ解析装置	C六九五〇	患者が携帯する記録装置によりあらかじめ記録された長時間の心電図を患者環境外において解析すること。
四百二	1 バルーン拡張式血管形成術向けカテーテル用コネクタ	T三二六三	カテーテルに接続し、血液の漏れの軽減、併用するカテーテルの操作の補助、サイドポートからの造影剤、薬液又は生理食塩液の注入、圧力監視等を行うために用いること。
四百三	1 超音波プローブ用穿刺針装着器具	T〇九九三	超音波プローブに固定し、穿刺針を装着するために用いること。
四百四	1 除染・滅菌用洗浄器	T七三二九	医療行為等で汚染された医療機器等を容器内で洗浄し、高圧の蒸気による湿熱を利用し滅菌すること。
四百五	1 組合せ理学療法機器	T〇六〇一 T〇六〇一 T〇六一 T〇六〇一 二一〇五	能動型自動牽引装置、能動型自動間欠牽引装置又は能動型簡易型牽引装置として腰椎症又は頸椎症の治療器としてマツサイジ効果。
四百六	1 歯科用吸引装置 2 歯科用吸引装置ポンプ	T五八〇一	歯科治療中に口腔から発生する水、血液、唾液若しくは碎片又は口腔外に飛散する飛沫を吸引除去すること。